

[illegible]

処 理 条 件	記載内容	変換後	記載内容	変換後
	・ 4(令和 4年度)	→ 2022	・ 34(平成34年度)	→ 2022
	・ 5(令和 5年度)	→ 2023	・ 35(平成35年度)	→ 2023
	・ 6(令和 6年度)	→ 2024	・ 36(平成36年度)	→ 2024
	・ 7(令和 7年度)	→ 2025	・ 37(平成37年度)	→ 2025
	・ 8(令和 8年度)	→ 2026	・ 38(平成38年度)	→ 2026
	年度が上記以外または無記入の場合は、その箇所を蛍光マーカーで着色のうえ 申告書に付箋を貼付し、その申告書のデータ作成を行わず、不作成リストを作成 する。			
	4 宛名番号 外部ファイル設計書のとおり 申告書の「所有者コード」欄に記載された宛名番号(所有者コード)のデータを 作成する。 申告書に記載された宛名番号(所有者コード)が9桁の場合は、宛名番号の 先頭に「00」を追加し、11桁でデータ作成すること。 宛名番号が、9桁、11桁の算用数字以外または無記入の場合は、その箇所を蛍 光マーカーで着色のうえ申告書に付箋を貼付し、その申告書のデータ作成を行わ ず、不作成リストを作成する。			
	5 更正事由コード及び更正年月日 外部ファイル設計書のとおり コード及び入力日については、別途指示による。			
	6 種類区分 外部ファイル設計書のとおり 申告書の「取得価額」欄に金額が記載されている資産の種類区分のデータを作 成する。			
記載内容		作成内容		
・「構築物」欄に記載がある		→	1	
・「機械及び装置」欄に記載がある		→	2	
・「船舶」欄に記載がある		→	3	
・「航空機」欄に記載がある		→	4	
・「車両及び運搬具」欄に記載がある		→	5	
・「工具・器具及び備品」欄に記載がある		→	6	

仕様書		業務名 固定資産税(償却資産)	プログラム名(内部整理用) DAD1(償却資産申告書(電算課標))	作成期限	
※コマンドトークンス名	※バッチプロテクション	作成者 法人課	作成年月日 R7.12.22	No. 2 / 2	
原票名		※スタンダードジョブ名		※バッチ名	
償却資産申告書(償却資産課税台帳)					
(電算申告の場合)					
処 理 条 件	7 前年前取得価額・前年中減少価額・前年中取得価額 外部ファイル設計書のとおり 申告書の「取得価額」欄の「前年前までに取得したもの(イ)」「前年中に減少したもの(ロ)」及び「前年中に取得したもの(ハ)」の欄に記載された金額について、資産の種類ごとに価額のデータを作成する。 価額に記載されている金額が13桁未満の場合は価額の先頭に「0」を追加し、13桁で作成すること。				
	8 帳簿価額 外部ファイル設計書のとおり 帳簿価額のデータは13桁で作成し、全桁「0」を入力する。				
	9 評価額 申告書の「評価額」欄に記載された金額について、資産の種類ごとに評価額のデータを作成する。 評価額に記載されている金額が13桁未満の場合は評価額の先頭に「0」を追加し、13桁で作成すること。				